

全校朝会 「幅広く、つながりを考えて学習しよう ~1~」

令和7年6月30日(月)

奥沢小学校長 前田 恵里

5月の全校朝会で、マララさんの話をして、彼女の言葉、「1人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペンが、世界を変えられるのです。」を紹介しました。

なぜ、子供や先生、本やペンが世界を変えられるのでしょうか。考えてみてください。私は、勉強して考える力を身に付けると、困ったことを解決できたり、新しいことを見つけたりすることができるので、世界中を平和にしたり、自分の人生を幸せにしたりすることが可能になると思っています。



では、考える力を身に付けるには、何をすればよいのでしょうか。簡単です。学校でしっかりと学習することです。皆さん、大人になるころは、今の時代の仕事や生活ががらりと変わっていると世界中で予測されています。その時まで、勉強や経験の幅を広げておくことがとても大切です。

今日は、4年生の算数の時間の様子から、学び方を知りましょう。

<学び方>

課題は「小数の見方を考えよう」です。

①4年生はまず、自分の考えをしっかりととりました。「無限にあるなあ。」などとつぶやきながら、考えをノートに書きました。

②今度はその考えを自分の中だけにしまい込まず、友達と伝え合いました。友達と伝え合うことでいろいろな考えが出てきました。「それは思いつかなかつたなあ。」などと新しい考えに触れていました。

③さらに友達の考えと自分の考えについて、くらべたり、合わせてみたりしながら自分の考えを振り返りました。「わたしの考えと同じだね！」や、「引き算でえたのは同じだけど、引く数字が違ってるね。」など。さらに、とてもいい気付きがありました。「1が何個、10のまとまりが何個、100のまとまりが何個と表した整数のときと同じ考え方だね。」と、以前に学習したこととつなげて考えていました。これはすばらしい気付きです。今までに学んだことや、自分の生活の中で発見したこととつなげて考えることで、みんなの学びが深まっていきます。

④そうやって出てきた考えを、今度は学級みんなで出し合って、答えを導き出していきました。

<学びの姿>

次に紹介するのは、奥沢小の子どもたちの素敵な学びの姿です。

①奥沢小学校には、進んで学ぶ友達がいます。

②友達の考えに興味をもつ友達がいます。

友達の意見をよく聞いて、自分の考えに生かす友達がいます。

友達のことやみんなのことを見て、自分の生活を見直す友達がいます。

すべてコミュニケーションの力です。

③最後までねばり強く課題に取り組む友達がいます。

苦手なことにもあきらめず、やり遂げる友達がいます。

④自分や友達のよさを知っている友達がいます。

今年度、先生たちは、みなさんのこんな素敵な姿をもっと増やしたいという思いで、授業づくりに励んでいます。以上の素敵な姿が増えれば、みなさんの勉強する力も伸びていくと思います。さあ、今日の1時間1時間の学習を大切にし、しっかりと考えましょう。苦手な勉強から逃げず、得意な勉強はもっと頑張りましょう。問題の答えが分からなくても、良く考えることができれば大丈夫です。